

## 別紙

## I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設管理事業	佐賀県	183,034,000	170,000,000	
2	企業導入・産業活性化措置	さが機能性・健康食品開発拠点事業補助事業	佐賀県	27,915,825	27,915,825	
3	企業導入・産業活性化措置	九州シンクロトロン光研究センター産業利用コーディネート事業	佐賀県	16,361,182	15,536,624	
4	企業導入・産業活性化措置	産学官共同研究コーディネート事業補助事業	佐賀県	8,448,810	8,448,810	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設管理事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県鳥栖市弥生が丘
交付金事業の概要	<p>佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター（以下、「センター」という。）は、シンクロトロン光の産業分野での利活用を主たる目的として、地方自治体としては初めて建設された施設です。国内外の大学・企業・試験研究機関などによるシンクロトロン光を活用した研究開発を支援し、また、これらの共同研究など、産学官の連携を促進することで、新規産業の創出や地域産業の振興を目指しており、安全かつ円滑な管理運営に努めています。</p> <p>公益財団法人佐賀県産業振興機構へ指定管理委託しているセンターの施設管理事業に交付金を充当します。</p> <p><b>【事業量】</b> 公益財団法人佐賀県産業振興機構へ指定管理委託している佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの施設管理事業（人件費9名、光熱水費、施設保守管理点検等12ヶ月分）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019（令和元年度～令和4年度）</p> <p>第3章－1 施策分野ごとの基本方向 ものづくり産業の振興</p> <p><b>【取組方針】</b> ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。</p>	

事業開始年度	平成22年度		事業終了（予定）年度			令和5年度	
事業期間の設定理由	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター経営計画書の終期まで						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	県有ビーム ライン利用 時間の増	令和4年度県 有ビームラ イン利用時 間数	成果実績	時間	2,872		
			目標値	時間	3,600		
			達成度	%	79.8		
	評価年度の設定理由						
	令和4年度の実績が集計可能となる次年度の令和5年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和3年度に利用時間を押し上げた県外の企業及び大学の利用が令和4年度にはなくなったことが主要因であることに加え、機器更新等による実験効率化や複数回利用による測定効率化等のため1件当たりの利用時間が短縮したこと、さらに故障によるビームライン停止の影響により県有ビームラインの利用時間数が減少しました。実験・研究施設であるため、利用者の都合による利用時間数の増減は避けられないものの、引続きセンターのPR、産業利用コーディネーターによる企業訪問を通じて利用促進に取り組んでいきます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	県有ビームライン利用可能日数（※令和元年度以前の見込、実績には県有ビームライン以外の利用可能日数を含む）		活動実績	日	147	144	148
			活動見込	日	153	160	145
			達成度	%	96.1	90.0	102.1

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	174,692,790	173,194,468	183,034,000	2,460,983,082
交付金充当額	169,526,264	170,000,000	170,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	169,526,264	170,000,000	170,000,000	
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	同センターの維持管理運営	随意契約（指定管理制度）	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	183,034,000
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	企業導入・産業活性化措置	さが機能性・健康食品開発拠点事業補助事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県内一円
交付金事業の概要	<p>公益財団法人佐賀県産業振興機構では、「さがフード&amp;コスメラボ」を設置し、機能性・健康食品開発及び化粧品分野における県内企業の研究開発の支援、産学官共同研究等に向けたコーディネート活動及び専属の研究員による県内農林水産物の機能性についての研究活動などにより県内の産業振興、新産業創出を目指す、さが機能性・健康食品開発拠点事業を実施しています。</p> <p>県内において、付加価値の高い新産業（機能性食品及び化粧品分野）の創出、集積を図るため、公益財団法人佐賀県産業振興機構が行う、さが機能性・健康食品開発拠点事業の人件費・運営費等への補助事業に対し、交付金を充当します。</p> <p>【事業量】 ラボ長1名、コーディネータ2名及び研究員3名の人件費、セミナー開催費その他運営費等（令和4年4月～令和5年2月）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>佐賀県総合計画2019（令和元年度～令和4年度） 第3章 施策分野ごとの基本方向 ものづくり産業の振興</p> <p>【取組方針】 ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。</p>	

事業開始年度	平成23年度	事業終了（予定）年度	令和4年度			
事業期間の設定理由	佐賀県総合計画2019の終期まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度	
	高付加価値 の新技术・ 新製品の開 発の促進	新技术・新 製品開発支 援による事 業化件数（R 1～R4年 度）	成果実績	件	29	
			目標値	件	20	
			達成度	%	145.0	
	評価年度の設定理由					
	令和4年度までの実績が集計可能となる次年度の令和5年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	さが機能性・健康食品開 発拠点事業における支援 件数	活動実績	件	6	2	4
		活動見込	件	4	3	3
		達成度	%	150.0	66.7	133.3
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	30,110,244	26,736,316	27,915,825	236,854,346		
交付金充当額	30,108,044	26,497,296	27,915,825			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	30,108,044	26,497,296	27,915,825			

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	事業運営費	補助	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	27,915,825
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	企業導入・産業活性化措置	九州シンクロトロン光研究センター産業利用コーディネート事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県鳥栖市弥生が丘
交付金事業の概要	<p>九州シンクロトロン光研究センター（以下、「センター」という。）は、産業利用を主たる目的として、全国で初めて自治体が建設したシンクロトロン光施設であり、平成18年2月に開所して以来、全国の産学官各方面から試験研究に利用されています。</p> <p>センターの設立の基本方針の一つである地域産業の高度化と新規産業の創出を図るため、佐賀県内の企業等を訪問し、相談、利用、課題解決までの一連の支援を行う産業利用コーディネーターを配置します。</p> <p><b>【事業量】</b> 産業利用コーディネーターの配置（3名×12か月）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 佐賀県総合計画2019（令和元年度～令和4年度）</p> <p>ものづくり産業の振興</p> <p><b>【取組方針】</b> ○ ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。</p>	



事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度				
事業期間の設定理由	九州シンクロトロン光研究センター経営計画書の終期まで						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和5年度		
	県有ビーム ライン利用 時間の増	令和4年度県 有ビームラ イン利用時 間数	成果実績	時間	2,872		
			目標値	時間	3,600		
			達成度	%	79.8		
	評価年度の設定理由						
	令和4年度の実績が集計可能となる次年度の令和5年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和3年度に利用時間を押し上げた県外の企業及び大学の利用が令和4年度にはなくなったことが主要因であることに加え、機器更新等による実験効率化や複数回利用による測定効率化等のため1件当たりの利用時間が短縮したこと、さらに故障によるビームライン停止の影響により県有ビームラインの利用時間数が減少しました。実験・研究施設であるため、利用者の都合による利用時間数の増減は避けられないが、引続きセンターのPR、産業利用コーディネーターによる企業訪問を通じて利用促進に取り組んでいきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	コーディネーターの企業 等訪問件数（延べ件数）		活動実績	件	239	164	243
			活動見込	件	150	150	150
			達成度	%	159.3	109.3	162.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	17,876,542	17,097,433	16,361,182	61,563,366			
交付金充当額	17,299,820	16,498,319	15,536,624				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	17,299,820	16,498,319	15,536,624				

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	コーディネーター3名の業務委託	随意契約（取扱一店）	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	16,361,182
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
4	企業導入・産業活性化措置	産学官共同研究コーディネート事業補助事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県内一円
交付金事業の概要	<p>県は、公益財団法人佐賀県産業振興機構が行う産学官共同研究コーディネート事業に対して補助金を交付します。</p> <p>産学官共同研究コーディネート事業では、専任の科学技術コーディネータが県内企業のニーズと大学・公的研究機関の研究シーズのマッチングや、県内外の補助金・競争的研究費の獲得支援や相談対応を行うことにより、県内中小企業の新技術の開発及び新産業の創出を目指します。</p> <p>また、「開放特許」を有する大企業等と、その「開放特許」を使って技術革新、新事業創出を目指す県内中小企業とのマッチングを行うことにより、県内中小企業の製品開発等を加速させます。</p> <p><b>【事業量】</b>            補助事業者…公益財団法人佐賀県産業振興機構            科学技術コーディネータ2名の配置に係る人件費、活動費の補助（令和4年4月～令和5年2月）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019（令和元年度～令和4年度）</p> <p>ものづくり産業の振興</p> <p><b>【取組方針】</b>            ○ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技術・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組めます。</p>	

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由	佐賀県総合計画2019の終期まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度	
	県内企業の 産学官連携 などを促進 する。	新技術・新 製品開発支 援による事 業化件数 (R1~R4年 度)	成果実績	件	29	
			目標値	件	20	
			達成度	%	145.0	
		成果指標		単位	評価年度 令和5年度	
		開放特許保 有者（大企 業、大学、 公設試等） と県内企業 のマッチン グ件数（R1 ~R4年度）	成果実績	件	21	
			目標値	件	32	
			達成度	%	65.6	
	評価年度の設定理由					
	令和4年度の実績が集計可能となる次年度の令和5年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
開放特許保有者と県内企業のマッチング件数についてはコロナ禍の影響もあり目標未達となったものの、開放特許を利用する企業が増加しました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	研究開発を行う企業や開 放特許の活用を目指す企 業等の支援のための訪問 件数	活動実績	件	64	58	138
		活動見込	件	80	80	120
		達成度	%	80.0	72.5	115.0
交付金事業の総事業費等		令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
総事業費		5,006,521	4,945,278	8,448,810	22,328,342	
交付金充当額		4,757,000	4,794,000	8,448,810		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分		4,757,000	4,794,000	8,448,810		
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
人件費等		補助		公益財団法人佐賀県産業振興機 構（佐賀県佐賀市）		8,448,810
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設設備整備事業	佐賀県	20,505,375	20,505,375	
2	企業導入・産業活性化措置	さが「きらめく」ものづくり産業創生応援事業	佐賀県	18,490,740	18,489,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設設備整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県	
交付金事業実施場所		佐賀県鳥栖市弥生が丘	
交付金事業の概要		<p>近年のシンクロトロン光の産業利用の進展に伴い、その実験研究の内容が多様化しており、今後も多様なニーズが寄せられることが想定されます。このような中、九州シンクロトロン光研究センター施設の目的を実現するためには、高度化、調整、改良等、常にR&amp;Dを継続し、多様化するユーザーニーズに対応していく必要があるため、装置等の必要性、コスト、成果創出の可能性等を総合的に勘案し、必要に応じて装置の高度化等を図ります。</p> <p>【事業量】            X線集光ミラー用形状可変装置 1式            酸素濃度計設置 1式            表面処理装置加熱ホルダー 1式            NEXAFS装置用、表面処理装置用排気系 1式            HXBL：カレントアンプ 2台            質量分析装置 1式</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019            第3章－1 施策分野ごとの基本方向            ものづくり産業の振興</p> <p>【取組方針】            ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技術・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます</p>	
事業開始年度		令和4年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度		
	県有ビーム ライン利用 時間の増	令和4年度目 標県有ビー ムライン利 用時間数	成果実績	時間	2,872		
			目標値	時間	3,600		
			達成度	%	79.8		
	評価年度の設定理由						
	令和4年度の実績が集計可能となる次年度の令和5年度に評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和3年度に利用時間を押し上げた県外の企業及び大学の利用が令和4年度にはなくなったことが主要因であることに加え、機器更新等による実験効率化や複数回利用による測定効率化等のため1件当たりの利用時間が短縮したこと、さらに故障によるビームライン停止の影響により県有ビームラインの利用時間数が減少しました。実験・研究施設であるため、利用者の都合による利用時間数の増減は避けられないが、引続きセンターのPR、産業利用コーディネーターによる企業訪問を通じて利用促進に取り組んでいきます。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	機器の導入		活動実績	台	6	12	7
			活動見込	台	6	12	8
			達成度	%	100.0	100.0	87.5
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	20,414,489	30,775,800	20,505,375	112,506,764			
交付金充当額	20,265,590	30,775,800	20,505,375	(平成30年度～令和4年度)			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	20,265,590	30,775,800	20,505,375				



交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
X線集光ミラー用形状可変装置	一般競争入札	株式会社ジェイテックコーポレーション（大阪府茨木市）	7,216,000
酸素濃度計設置	随意契約（取扱一店）	株式会社UNICO（茨城県守谷市）	1,123,375
表面処理装置加熱ホルダー	一般競争入札	真空光学株式会社（東京都大田区）	2,640,000
NEXAFS装置用、表面処理装置用排気系	一般競争入札	真空光学株式会社（東京都大田区）	5,720,000
HXBL：カレントアンプ	一般競争入札	有限会社佐賀新興（佐賀県佐賀市）	1,639,000
質量分析装置	一般競争入札	株式会社アールデック（茨城県つくば市）	2,167,000
計			20,505,375
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課		
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課		

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	企業導入・産業活性化措置	さが「きらめく」ものづくり産業創生応援事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市鍋島町
交付金事業の概要	<p>県内において製造業を営む中小企業者の「稼ぐ力」を強化し、将来的に安定した事業経営及び技術開発力の強靱化を促すため、公益財団法人佐賀県産業振興機構が行う新技術開発や新製品開発に対する支援事業に補助金を交付します。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○補助事業者：公益財団法人佐賀県産業振興機構</li> <li>○内容：県内において製造業を営む中小企業者が取り組む自社技術の高度化や新技術の創出を図るために実施する研究開発及び自社技術を活用した新製品の開発を図るために実施する製品開発に係る経費の補助</li> <li>○間接補助率：2/3以内</li> <li>○間接補助上限額：5,000千円</li> <li>○採択予定件数：新技術開発3件、新製品開発3件</li> <li>○補助対象経費：消耗品費等の研究開発、製品開発に要する経費</li> </ul>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策： 佐賀県総合計画2019（令和元年度～令和4年度）</p> <p>ものづくり産業の振興</p> <p>【取組方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ものづくり産業の持続的成のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技術・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。</li> </ul>	

事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由	佐賀県総合計画2019の終期まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和10年度
	県内ものづくり企業が実施する「稼ぐ」ための新技術開発や新製品開発を支援し、地域産業の活性化を図ります。	【新技術開発補助】 事業終了後5年以内に、事業成果を活用した製品開発や技術開発につなげた取組件数の総採択件数に対する比率	成果実績	%		
			目標値	%	50	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和8年度
	県内ものづくり企業が実施する「稼ぐ」ための新技術開発や新製品開発を支援し、地域産業の活性化を図ります。	【新製品開発補助】 事業終了後3年以内に、1採択当たり1件以上の製品化を達した取組件数の総採択件数に対する比率	成果実績	%		
			目標値	%	60	
			達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	<p>新技術開発補助は、本事業の成果を次の事業（継続的な技術開発や新製品開発等）につなげることを目的としているため、その活動状況を成果実績とします。  新製品開発補助は、スムーズな製品開発の支援を目的としているため、新製品の上市の状況を成果実績とします。</p>					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	—					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	新技術開発補助を活用する企業数	活動実績	件	3	3	5
		活動見込	件	3	3	3
		達成度	%	100.0	100.0	166.7
	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	新製品開発補助を活用する企業数	活動実績	件	2	4	1
		活動見込	件	3	3	3
達成度		%	66.7	133.3	33.3	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	21,794,372	22,251,135	18,490,740	84,328,314		
交付金充当額	21,781,000	22,231,000	18,489,000			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	21,781,000	22,231,000	18,489,000			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	研究開発費等	補助	公益財団法人佐賀県産業振興機構（佐賀県佐賀市）	18,490,740		
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備 考
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	佐賀県	578,491,445	578,491,445	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県	
交付金事業実施場所		玄海町、唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町） 一円	
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置及び運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対する給付金を交付します。	
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<b>【玄海町】</b> 交付金事業に関する主要政策・施策：第五次玄海町総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標1 環境分野 自然と共生するまち 基本施策1-1 自然環境の保全 項目1 環境対策の推進 脱炭素社会の実現に向けて、省エネルギーと温室効果ガス削減を推進し、地球温暖化対策に取り組みます。	
		<b>【唐津市】</b> 唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町）の電灯需要家、電力需要家に原子力立地給付金を交付し、電気料金の実質的な割引を行うことにより、地域住民及び企業が活動しやすい環境となり、地域振興に資するよう図ります。	
事業開始年度		令和4年度	事業終了年度
事業期間の設定理由			
		令和4年度	

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	—	—	成果実績			—	
			目標値			—	
			達成度	%		—	
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施します。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	<b>【玄海町】</b> 玄海町の電灯需要家35,628口、電力需要家172,704.5kW（1,202件）に対し原子力立地給付金を交付し、地域振興に資することとなりました。						
	<b>【唐津市】</b> 唐津市（旧唐津市、旧肥前町、旧鎮西町、旧呼子町）において電灯需要家572,772口、電力需要家1,555,756.5kW（7,069件）に対し原子力立地給付金を交付し、地域振興に資することとなりました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	【玄海町】 給付金の交付件数	活動実績		口	35,796	35,736	35,628
		活動見込		口	35,664	35,628	36,150
		達成度		%	100.4	100.3	98.6
		活動実績		kw	171,498.0	172,145.0	172,704.5
		活動見込		kw	179,277.0	176,909.0	176,909.0
		達成度		%	95.7	97.3	97.6
	【唐津市】 給付金の交付件数	活動実績		口	568,704	571,860	572,772
		活動見込		口	576,751	575,702	580,230
		達成度		%	98.6	99.3	98.7
		活動実績		kw	1,547,261.5	1,568,899.0	1,555,756.5
		活動見込		kw	1,626,392.0	1,641,010.0	1,639,265.0
		達成度		%	95.1	95.6	94.9

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	574,420,999	580,415,707	578,491,445	2,882,360,531
交付金充当額	574,420,999	580,415,707	578,491,445	(平成30年度～令和4年度)
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	574,420,999	580,415,707	578,491,445	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
給付金の交付事業	随意契約（公募）	一般財団法人電源地域振興センター （東京都中央区）	578,491,445	
交付金事業の担当課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課			
交付金事業の評価課室	佐賀県産業労働部ものづくり産業課、玄海町企画商工課、唐津市未来創生部国際交流・地域づくり課			



## 別紙

## I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	企業導入・産業 活性化措置	窯業技術センター施設 設備整備事業	佐賀県	33,288,200	33,288,200	
2	企業導入・産業 活性化措置	工業技術センター施設 設備整備事業	佐賀県	13,055,900	13,055,900	
3	公共用施設に係 る整備、維持補 修又は維持運営 等措置	農林水産試験研究機関 施設設備整備事業	佐賀県	86,832,200	86,832,200	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	企業導入・産業活性化措置	窯業技術センター施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県西松浦郡有田町黒牟田丙
交付金事業の概要	<p>窯業技術センターでは、約400年に及ぶ歴史を有する県内の陶磁器産業の振興を図るため、研究開発・地元企業の技術支援などに取り組んでいます。</p> <p>窯業技術センターにおいて、設備機器を整備することで、研究開発、試験・評価・分析機能を充実し、県内中小企業への新技術の移転及び技術者の育成を促し、技術力や新製品開発力を高め、もって地場産業の振興を図ります。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上皿天秤 1式</li> <li>○ B型粘度計 1式</li> <li>○ 接触角計 1式</li> <li>○ 管状電気炉 1式</li> <li>○ 白色干渉3D変位計 1式</li> <li>○ レーザ変位計 1式</li> <li>○ 光沢計 1式</li> <li>○ モデリングマシン 1式</li> <li>○ レーザー回折粒度分析測定器 1式</li> <li>○ 画像認識塗布システム 1式</li> </ul>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策  佐賀県総合計画2019  第3章-1 分野ごとの施策  4 豊かさ好循環の産業 さが  (5) 企業立地・商工業  ③ものづくり産業の振興  【取組方針】  ○佐賀県経済をけん引するものづくり産業の持続的な成長を図るため、ものづくり企業における生産性の向上や企業情報の発信等とともに、技能・技術の伝承や人材育成により人手不足を解消します。  ○ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。  ○陶磁器や家具をはじめとする伝統的地場産品については、時代のトレンドを捉えた顧客に選ばれる商品を持続的に生み出していくため、公設試験研究機関等の活用促進や顧客視点に基づく新商品開発などへの支援に取り組みます。  ○窯業技術を継承していくため、次世代を担う技術者育成に取り組みます。  ⑤地域資源を活用した産業の振興  【取組方針】  ○クリエイター等とのネットワークを活かし、地域資源の更なる磨き上げや食と器といった地域資源の掛け合わせによる新しい価値の創出などの高付加価値化への取組、またこれらを活用したビジネス化への取組を支援します。</p>		
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	県内企業が 抱える技術 役な課題の 解決	令和5年度の 各種機器の 利用件数 (開放機器 利用実績)	成果実績	件			
			目標値	件	4,850		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和5年度の成果が集計可能となる次年度の令和6年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	—						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	機器の導入		活動実績	台	2	5	10
			活動見込	台	2	5	10
			達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	36,960,000	54,615,000	33,288,200	230,843,156			
交付金充当額	36,960,000	54,615,000	33,288,200	(平成30年度～令和4年度)			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	36,960,000	54,615,000	33,288,200				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
上皿天秤	随意契約（見積合わせ）	株式会社ユーエスアイ佐賀営業所（佐賀県佐賀市）	1,166,000
B型粘度計	一般競争入札	株式会社ユーエスアイ佐賀営業所（佐賀県佐賀市）	1,650,000
接触角計	一般競争入札	株式会社ユーエスアイ佐賀営業所（佐賀県佐賀市）	4,807,000
管状電気炉	随意契約（見積合わせ）	株式会社ユーエスアイ佐賀営業所（佐賀県佐賀市）	1,166,000
白色干渉3D変位計	一般競争入札	九州計測器株式会社（福岡県福岡市博多区）	5,280,000
レーザ変位計	随意契約（見積合わせ）	九州計測器株式会社（福岡県福岡市博多区）	1,002,100
光沢計	一般競争入札	有限会社佐賀新興（佐賀県佐賀市）	2,035,000
モデリングマシン	一般競争入札	株式会社ソーア（佐賀県佐賀市）	1,719,300
レーザー回折粒度分析測定器	一般競争入札	安武科学器械株式会社佐賀営業所（佐賀県佐賀市）	8,800,000
画像認識塗布システム	一般競争入札	株式会社ユーエスアイ佐賀営業所（佐賀県佐賀市）	5,662,800
交付金事業の担当課室	佐賀県窯業技術センター		
交付金事業の評価課室	佐賀県窯業技術センター		

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	企業導入・産業活性化措置	工業技術センター施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市鍋島町
交付金事業の概要	<p>佐賀県工業技術センターでは、さまざまな県内工業界（製造業）の振興を図るため、研究開発、地元企業の技術支援などに取り組んでいます。研究開発や技術支援に必要な評価・分析機機能を向上させるため、老朽化した1つの機器の更新及び1つの最新技術の機器の導入に交付金を充当します。</p> <p>経年により劣化している超純水製造装置を更新し、食品、機械、電気など幅広い産業界にニーズがある高精度分析による研究開発を継続して支援します。</p> <p>食品関係では、ラピッドビスコアライザーを新規に整備することで、主にデンプンを含む食品開発や機能性食品の開発などに使用し、食品の食感改良や和菓子の保存中の老化防止に関する商品開発支援を強化します。</p> <p><b>【事業量】</b> ラピッドビスコアライザー 1式、超純水製造装置 1式</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019  第3章-1 分野ごとの施策  4 豊かさ好循環の産業 さが  (5) 企業立地・商工業  ③ものづくり産業の振興  【取組方針】  ○ 佐賀県経済をけん引するものづくり産業の持続的な成長を図るため、ものづくり企業における生産性の向上や企業情報の発信とともに、技能・技術の伝承や人材育成により人手不足を解消します。  ○ ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。  ○ 陶磁器や家具をはじめとする伝統的地場産品については、時代のトレンドを捉えた顧客に選ばれる商品を持続的に生み出していくため、公設試験研究機関等の活用促進や顧客視点に基づく新商品技術を継承していくため、次世代を担う技術者育成に取り組みます。  ○ 窯業技術を継承していくため、次世代を担う技術者育成に取り組みます。</p>				
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>	
<p>事業期間の設定理由</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和6年度</p>
	<p>県内企業が抱える技術的な課題の解決</p>	<p>令和5年度の各種機器の利用開放件数</p>	<p>成果実績</p>	<p>件</p>	
			<p>目標値</p>	<p>件</p>	<p>3,000</p>
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>				
	<p>令和5年度の成果が集計可能となる次年度の令和6年度に評価を実施。</p>				
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>				
	<p>—</p>				
	<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>				
	<p>無</p>				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	機器の導入	活動実績	件	2	7	2
		活動見込	件	2	7	2
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	44,770,000	62,538,300	13,055,900	325,837,620		
交付金充当額	44,770,000	62,538,300	13,055,900	(平成30年度～令和4年度)		
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	44,770,000	62,538,300	13,055,900			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額	
	ラピッドビスコアナライザー	一般競争入札	有限会社佐賀新興（佐賀県佐賀市）		8,996,900	
	超純水製造装置	随意契約（入札不落）	有限会社佐賀新興（佐賀県佐賀市）		4,059,000	
交付金事業の担当課室	佐賀県工業技術センター					
交付金事業の評価課室	佐賀県工業技術センター					



## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	農林水産試験研究機関施設設備整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県唐津市唐坊ほか6件
交付金事業の概要	<p>佐賀県農林水産部の各試験研究機関では、地域の課題に応じ、基礎的分野から応用分野に至るまで幅広い試験研究を行うとともに、調査・相談業務や技術指導などを行っています。</p> <p>佐賀県農林水産部の各試験研究機関において、設備機器等を導入することで、研究開発、試験・評価・分析機能を充実し、新品種や栽培技術の開発力を向上させ、農林水産業の振興を図ります。</p> <p>【事業量】            原種等貯蔵施設 1式            V字ジョイント用レールシステム 1式            スマート農業対応型小型乗用複合茶園管理機 1式            ストローマシーン 1式            計量魚群探知機 1式            潮流計 3台            GISソフトウェア 1式            オートアナライザー（栄養塩分析装置） 1式</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>佐賀県総合計画2019  第3章－1 分野ごとの施策  3 人・社会・自然が結び合う生活 さが  (4) 環境  ④有明海の再生  【取組方針】  ○有明海における環境変化の原因究明を国に求めるとともに、海域環境の改善や水産資源の回復に向けた種苗生産や放流、これらに関する技術開発を国や漁業者との連携の下に進めます。</p> <p>4 豊かさ好循環の産業 さが  (2) 農業  ①稼げる農業の確立  【取組方針】  ○生産現場が直面する課題を解決する新品種・新技術の開発・普及に取り組むとともに、スマート農業などの将来を見据えた中長期的な視点による研究開発も推進します。  ○人口減少に伴う労働力不足に対応するため、外国人人材の活用や農福連携などを含めた労働力の確保と調整の仕組みづくりを行うとともに、AI・IoT等を活用した作業の省力化や無人化の実証試験と現地への導入を推進します。</p> <p>(4) 水産業  ①玄海・有明海における活力ある水産業の展開  【取組方針】  ○玄海において、藻場造成などによる水産資源の回復や養殖業の生産安定化、漁港施設の整備などに取り組めます。  ○有明海において、種苗放流などによる主要な貝類・水産動物の資源回復、漁港施設の整備などに取り組めます。  ○有明海におけるノリ養殖の生産安定を図ります。</p>
--	--

事業開始年度	令和4年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由						
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	先進的な試験研究活動	佐賀県農業試験研究センターにおける令和5年度の研究課題数	成果実績	件		
			目標値	件	45	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	先進的な試験研究活動	佐賀県果樹試験場における令和5年度の研究課題数	成果実績	件		
			目標値	件	16	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	先進的な試験研究活動	佐賀県茶業試験場における令和5年度の研究課題数	成果実績	件		
			目標値	件	9	
			達成度	%		
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	先進的な試験研究活動	佐賀県畜産試験場における令和5年度の研究課題数	成果実績	件		
			目標値	件	12	
達成度			%			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	先進的な試験研究活動	佐賀県玄海水産振興センターにおける令和5年度の研究課題数	成果実績	件			
			目標値	件	7		
			達成度	%			
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和6年度		
	先進的な試験研究活動	佐賀県有明水産振興センターにおける令和5年度の研究課題数	成果実績	件			
			目標値	件	9		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和5年度の成果が集計可能となる次年度の令和6年度に評価を実施。						
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
—							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	機器の導入及び施設整備		活動実績	件	17	19	8
			活動見込	件	17	19	9
			達成度	%	100.0	100.0	88.9
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	128,140,540	60,851,833	86,832,200	275,824,573			
交付金充当額	128,140,540	60,851,833	86,832,200				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	128,140,540	60,851,833	86,832,200				

交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	原種等貯蔵施設	一般競争入札	株式会社日設工業（佐賀県佐賀市）	37,237,200
	原種等貯蔵施設	随意契約（見積合わせ）	株式会社現代設備計画（佐賀県佐賀市）	495,000
	V字ジョイント用レールシステム	一般競争入札	興和日東株式会社伊万里事業所（佐賀県伊万里市）	1,993,200
	スマート農業対応型小型乗用複合茶園管理機	一般競争入札	佐賀県農業協同組合（佐賀県佐賀市）	8,008,000
	ストローマシーン	一般競争入札	富田薬品株式会社佐賀支店（佐賀県佐賀市）	5,654,000
	計量魚群探知機	随意契約（取扱一店）	株式会社AquaFusion（兵庫県神戸市）	10,622,000
	潮流計	一般競争入札	山下医科器械株式会社佐賀支社（佐賀県佐賀市）	2,758,800
	GISソフトウェア	随意契約（見積合わせ）	山下医科器械株式会社佐賀支社（佐賀県佐賀市）	1,023,000
	オートアナライザー（栄養塩分析装置）	一般競争入札	山下医科器械株式会社佐賀支社（佐賀県佐賀市）	19,041,000
交付金事業の担当課室	農林水産部農政企画課、農業試験研究センター、果樹試験場、茶業試験場、畜産試験場、玄海水産振興センター、有明水産振興センター			
交付金事業の評価課室	農林水産部農政企画課、農業試験研究センター、果樹試験場、茶業試験場、畜産試験場、玄海水産振興センター、有明水産振興センター			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県試験研究機関施設維持補修基金造成事業	佐賀県	128,916,293	128,916,293	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県試験研究機関施設維持補修基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市城内
交付金事業の概要	<p>佐賀県の各試験研究機関では、地域の課題に応じ、基礎的分野から応用分野に至るまで幅広い試験研究を行うとともに、調査・相談業務や技術指導などを行っています。</p> <p>このような取組を行う事業体は他になく、県が事業を実施する必要がありますが、試験研究活動を安定的に行うための分析等機器類や特殊機械の修理及び試験研究に使用する施設の維持補修費が不足しています。</p> <p>佐賀県内の試験研究機関施設等の原状回復及び機能を維持するために行う修繕その他の維持補修費用に充てるための基金造成に、電源立地地域対策交付金を充当します。</p> <p>【事業量】</p> <p>県内11の試験研究機関（窯業技術センター、工業技術センター、上場営農センター、農業試験研究センター、果樹試験場、茶業試験場、畜産試験場、玄海水産振興センター、有明水産振興センター、林業試験場、九州シンクロトン光研究センター）において、令和元年度～令和10年度に発生する設備や施設の老朽化や故障等に対して、原状回復及び機能を維持するために行う修繕その他の維持補修を行います。</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019  第3章－1 分野ごとの施策  3 人・社会・自然が結び合う生活 さが  (4) 環境  ④有明海の再生  【取組方針】  ○有明海における環境変化の原因究明を国に求めるとともに、海域環境の改善や水産資源の回復に向けた種苗生産や放流、これらに関する技術開発を国や漁業者との連携の下に進めます。</p> <p>4 豊かさ好循環の産業 さが  (2) 農業  ①稼げる農業の確立  【取組方針】  ○生産現場が直面する課題を解決する新品種・新技術の開発・普及に取り組むとともに、スマート農業などの将来を見据えた中長期的な視点による研究開発も推進します。  ○人口減少に伴う労働力不足に対応するため、外国人材の活用や農福連携などを含めた労働力の確保と調整の仕組みづくりを行うとともに、AI・IoT等を活用した作業の省力化や無人化の実証試験と現地への導入を推進します。</p> <p>(3) 林業  ①魅力ある林業と活力ある木材産業の展開  【取組方針】  ○公共建築物等の需要に対応した製材品の生産供給体制を構築し、県産木材の安定供給と利用拡大を推進します。</p>
--	--



<p>交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>(4) 水産業  ①玄海・有明海における活力ある水産業の展開  【取組方針】  ○玄海において、藻場造成などによる水産資源の回復や養殖業の生産安定化、漁港施設の整備などに取り組みます。  ○有明海において、種苗放流などによる主要な貝類・水産動物の資源回復、漁港施設の整備などに取り組みます。</p> <p>(5) 企業立地・商工業  ③ものづくり産業の振興  【取組方針】  ○ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が保有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。  ○陶磁器や家具をはじめとする伝統的地場産品については、時代のトレンドを捉えた顧客に選ばれる商品を持続的に生み出していくため、公設試験研究機関等の活用促進や顧客視点に基づく新商品開発などへの支援に取り組みます。</p>
---------------------------------------	---

事業開始年度	平成22年度		事業終了（予定）年度	令和4年度		
事業期間の設定理由	佐賀県総合計画2019の終期まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県窯業技術センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件	—	
			目標値	件	10	
			達成度	%	—	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県窯業技術センターにおける令和10年度の依頼試験数	成果実績	件	—	
			目標値	件	10,000	
			達成度	%	—	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県窯業技術センターにおける令和10年度の機器使用数	成果実績	件	—	
			目標値	件	5,000	
			達成度	%	—	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県工業技術センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件	—	
			目標値	件	10	
達成度			%	—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県工業技術センターにおける令和10年度の依頼試験数	成果実績	件	—	
			目標値	件	1,500	
			達成度	%	—	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県工業技術センターにおける令和10年度の機器使用数	成果実績	件	—	
			目標値	件	1,000	
			達成度	%	—	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県上場営農センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件	—	
			目標値	件	9	
			達成度	%	—	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県農業試験研究センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件	—	
			目標値	件	42	
達成度			%	—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県果樹試験場における令和10年度の研究課題数	成果実績	件		—
			目標値	件		16
			達成度	%		—
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県茶業試験場における令和10年度の研究課題数	成果実績	件		—
			目標値	件		10
			達成度	%		—
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県畜産試験場における令和10年度の研究課題数	成果実績	件		—
			目標値	件		13
			達成度	%		—
成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度	
安定的な試験研究活動	佐賀県玄海水産振興センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件		—	
		目標値	件		8	
		達成度	%		—	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県有明水産振興センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件		—
			目標値	件		8
			達成度	%		—
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県林業試験場における令和10年度の試験課題数	成果実績	件		—
			目標値	件		4
			達成度	%		—
	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
	安定的な試験研究活動	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターにおける令和10年度の研究課題数	成果実績	件		—
			目標値	件		5
			達成度	%		—

成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和11年度
安定的な試験研究活動	佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターにおける令和10年度のビームライン設備使用数（利用課題数）	成果実績	件		—
		目標値	件		180
		達成度	%		—
評価年度の設定理由					
令和10年度の実績が集計可能となる次年度の令和11年度に評価を実施。					
交付金事業の定性的な成果及び評価等					
—					
評価に係る第三者機関等の活用の有無					
無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	基金積立額	活動実績	円	157,937,573	134,432,567	128,916,293
		活動見込	円	157,937,573	134,432,567	128,916,293
		達成度	%	100.0	100.0	100.0
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	157,937,573	134,432,567	128,916,293	1,616,103,875		
交付金充当額	157,937,573	134,432,567	128,916,293			
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	157,937,573	134,432,567	128,916,293			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	基金造成	積立	—	128,916,293		
交付金事業の担当課室	産業労働部ものづくり産業課、佐賀県窯業技術センター、佐賀県工業技術センター、農林水産部農政企画課					
交付金事業の評価課室	産業労働部ものづくり産業課、佐賀県窯業技術センター、佐賀県工業技術センター、農林水産部農政企画課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「OPEN-AIR佐賀」北山湖周辺環境整備基金造成事業	佐賀県	22,400,000	22,400,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。



## Ⅱ. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	「OPEN-AIR佐賀」北山湖周辺環境整備基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市城内
交付金事業の概要	<p>佐賀県では、本県の豊かな自然を活かし大空のもと多彩な自然の魅力を楽しむスタイル「OPEN-AIR佐賀」を推進しており、その環境整備の一環として北山湖周辺の県有施設である北山キャンプ場と21世紀県民の森を一体的に再整備することにより魅力向上に取り組んでいます。</p> <p>北山キャンプ場再整備工事に要する費用に充てるための基金造成に、電源立地地域対策交付金を充当します。</p> <p>【事業量】 北山キャンプ場再整備工事のうち、キャンプ場内のサイト造成工事、建築工事及びエリアサイン設置工事に係る施設更新等を令和4年度～令和5年度にかけて行います。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019 第3章-1 分野ごとの施策 3 人・社会・自然が結び合う生活 さが (4) 環境 ④自然環境の保全・継承</p> <p>【取組方針】 ○自然公園等の利用促進を図り、自然環境保全への意識の向上を目指します。</p>	

事業開始年度	令和3年度	事業終了（予定）年度	令和5年度		
事業期間の設定理由	北山湖周辺環境整備工事の完了まで				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和7年度
	北山国民休 養地施設の 利用推進	令和6年度の 北山キャン プ場の利用 者数	成果実績	人	-
			目標値	人	6,100
			達成度	%	-
	評価年度の設定理由				
	工事完了後の令和6年度の実績が集計可能となる次年度の令和7年度に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	-				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度	
	基金積立額		活動実績	円	200,000,000	22,400,000	
			活動見込	円	200,000,000	22,400,000	
			達成度	%	100.0	100.0	
交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度			備考		
総事業費	200,000,000	22,400,000			222,400,000		
交付金充当額	200,000,000	22,400,000					
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	200,000,000	22,400,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		-		22,400,000	
交付金事業の担当課室	県民環境部有明海再生・自然環境課						
交付金事業の評価課室	県民環境部有明海再生・自然環境課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設整備基金造成事業	佐賀県	80,000,000	80,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	九州シンクロトロン光研究センター施設整備基金造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀県
交付金事業実施場所		佐賀県佐賀市城内
交付金事業の概要	<p>佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターは、シンクロトロン光の産業分野での利活用を主たる目的として、地方自治体としては初めて建設された施設です。2006年2月に供用を開始以来、15年を経過しており、シンクロトロン光発生 of 基幹部位である「光源部」では、近年、耐久限界が顕著になっている部位（加速器系電磁石電源、蓄積リング高周波系、フロントエンド部）に起因する故障（出力低下、光供給不安定など）が頻発しています。</p> <p>将来的には光源部停止に至るような状況が危惧されるため、施設の機能確保とともに、利用者環境を確保するため光源部機器等の施設整備事業に基金を充当します。</p> <p><b>【事業量】</b> 佐賀県立九州シンクロトロン光研究センターの加速器系電磁石電源、蓄積リング高周波系、フロントエンド部の更新等を、令和4年度～令和9年度にかけて行います。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>基金事業に関する主要政策・施策：佐賀県総合計画2019 第3章－1 分野ごとの施策 4 豊かさ好循環の産業 さが (5) 企業立地・商工業 ③ものづくり産業の振興</p> <p><b>【取組方針】</b> ものづくり産業の持続的成長のため、企業間連携や産学官連携、研究機関の利活用促進などを通じたイノベーションによるオンリーワンの高付加価値の新技术・新製品の開発や、県内企業が保有する独自技術・製品の国内外への販路拡大・取引拡大に対する支援に取り組みます。</p>	

事業開始年度	令和4年度		事業終了(予定)年度		令和9年度	
事業期間の設定理由	九州シンクロトロン光研究センターの施設整備の完了まで					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和10年度	
	県有ビームライン利用時間の増	令和9年度の県有ビームライン利用時間数	成果実績	時間	-	
			目標値	時間	3,800	
			達成度	%	-	
	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和10年度	
	ビームライン利用時間数の確保	令和9年度のビームライン利用時間数(県有と他機関有の合計)	成果実績	時間	-	
			目標値	時間	9,000	
			達成度	%	-	
	評価年度の設定理由					
	令和9年度の実績が集計可能となる次年度の令和10年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	-					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度		
	基金積立額		活動実績	円	80,000,000		
			活動見込	円	80,000,000		
			達成度	%	100.0		
交付金事業の総事業費等	令和4年度					備考	
総事業費	80,000,000						
交付金充当額	80,000,000						
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	80,000,000						
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方			契約金額	
	基金造成	積立	-			80,000,000	
交付金事業の担当課室	産業労働部ものづくり産業課						
交付金事業の評価課室	産業労働部ものづくり産業課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理セ ンター維持運営事業	唐津市	8,000,000	8,000,000	8,849,372
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営 事業	唐津市	100,000,000	100,000,000	132,100,204
3	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事 業	唐津市	40,050,000	40,050,000	51,064,403

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。



## Ⅱ. 事業評価個表 (令和4年度)

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市唐津中部衛生処理センター維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所	唐津市養母田	
交付金事業の概要	<p>唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津中部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費10か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業量】 唐津中部衛生処理センターの維持運営費かかる需用費（燃料費10か月分） 対象期間：令和4年4月～令和5年1月</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） 生活排水処理基本計画 基本方針 3 し尿等の適正処理の推進 し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。</p> <p>目標：汚水衛生処理率      中間目標 86.7%（令和7年度） 計画目標 91.2%（令和12年度）</p>	

事業開始年度	平成28年度		事業終了(予定)年度		令和12年度		
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	汚水衛生処理率 目標：中間目標 86.7%	汚水衛生処理率 実績÷中間目標 ×100	成果実績	%			
			目標値	%	86.7		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	唐津中部衛生処理センター燃料費充当月数		活動実績	月	10	9	10
			活動見込	月	10	9	10
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	6,448,000	6,028,848	8,849,372	1,108,891,565			
交付金充当額	6,000,000	6,000,000	8,000,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	6,000,000	6,000,000	8,000,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料費	随意契約 (地方自治法施行令 第167条の2第1項)	佐賀県石油協同組合唐津支 部 (佐賀県唐津市)	8,849,372
計			
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課		
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課		

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市ごみ処理場維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山
交付金事業の概要	<p>唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（固化灰処分費11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p><b>【事業量】</b> 唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料及び水道料10か月分）及び委託料（固化灰処分費11か月分）</p> <p>対象期間：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料及び水道料 令和4年4月～令和5年1月</li> <li>・固化灰処分費 令和4年4月～令和5年2月</li> </ul> </p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～令和12年度） ごみ処理基本計画 基本方針 2 環境負荷の少ないごみ処理システムの構築 1 適正処理の推進 安定的かつ効率的な収集・運搬の実施、現在の中間処理施設によるごみの資源化や減容化を進め、環境への負荷を低減します。</p> <p>目標：ごみ処理場稼働率 中間目標100%（令和7年度） 最終目標100%（令和12年度）</p>	

事業開始年度	平成28年度		事業終了(予定)年度		令和12年度		
事業期間の設定理由	唐津市一般廃棄物処理基本計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和8年度		
	ごみ処理場稼働率中間目標100%	ごみ処理場稼働率実績÷中間目標×100	成果実績	%			
			目標値	%	100		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和8年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	ごみ処理場電気料充当月数	活動実績		月	10	10	10
		活動見込		月	10	10	10
		達成度		%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	188,174,348	180,186,731	132,100,204	3,927,599,685
交付金充当額	139,231,500	139,231,000	100,000,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	139,231,500	139,231,000	100,000,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
電気料	随意契約 (地方自治法施行令 第167条の2第1項)	九州電力株式会社 唐津営業所 (佐賀県唐津市)	67,965,326	
水道料	随意契約 (地方自治法施行令 第167条の2第1項)	唐津市水道事業 (佐賀県唐津市)	16,877,503	
固化灰処分費	随意契約 (地方自治法施行令 第167条の2第1項)	株式会社大分グランマ (大分県大分市)	47,257,375	
計				
交付金事業の担当課室	唐津市市民環境部環境課			
交付金事業の評価課室	唐津市市民環境部環境課			

## II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
3	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	唐津市小中学校維持運営事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市
交付金事業実施場所	唐津市一円	
交付金事業の概要	<p>唐津市では第2次唐津市総合計画に基づき、地域の将来を担う人材の育成を図っている。地域の教育力を発揮し、確かな学力を身に着けた児童・生徒を育てる学校教育を充実し安全で快適な教育環境を整備するため、学校施設の運営に係る光熱水費（水道料10ヶ月）に電源立地地域対策交付金を充当します。</p> <p>【事業量】 小中学校の運営に係る光熱水費（水道料10か月） 対象期間： 令和4年4月～令和5年1月</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策 唐津市総合計画（令和2年度～令和6年度） 第1章 唐津市の根幹となるべき施策 〔基本目標4〕生きる力に満ちた人をはぐくむまちづくり 〔基本施策1〕地域の将来を担う人材の育成 単位施策2「自己実現を図る学校教育の推進」確かな学力を身につけた児童・生徒を育てる学校教育を充実します。 目標：小学校及び中学校数 中間目標55校（令和4年度） 最終目標55校（令和6年度）</p>	

事業開始年度	令和3年度		事業終了（予定）年度		令和6年度	
事業期間の設定理由	唐津市総合計画の終期まで					
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度	
	小学校数及び中 学校数中間目標 55校	小学校及び中学 校実績÷中間目 標×100	成果実績	校		
			目標値	校	55	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	中間目標と比較検証するため、実績値が確定する令和5年度に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本補助事業を活用し、令和4年4月～令和5年1月の10か月間において快適な教育環境を維持するため、唐津市小中学校維持運営事業を実施しました。令和4年度の小中学校数は、中間目標と比較して100%（55校）となりました。次年度以降も引き続き学習環境を確保するため、市内小中学校数の維持を目指し、本補助金を活用しながら学校施設を安定的かつ効率的に維持運営していくことで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度	令和4年度
	小中学校水道料充当月数		活動実績	月	7	10
			活動見込	月	7	10
			達成度	%	100	100



交付金事業の総事業費等	令和3年度	令和4年度		備考
総事業費	34,268,369	51,064,403		85,332,772
交付金充当額	25,210,000	40,050,000		
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	25,210,000	40,050,000		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
水道料	随意契約 (地方自治法施行令 第167条の2第1項)	唐津市水道事業(佐賀県唐津市)	51,064,403	
計				
交付金事業の担当課室	唐津市教育委員会事務局学校支援課			
交付金事業の評価課室	唐津市教育委員会事務局学校支援課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	脊振町通学バス運行事業	神崎市	4,400,000	4,400,000	27,636,400

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	脊振町通学バス運行事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神崎市
交付金事業実施場所		神崎市脊振町一円
交付金事業の概要	<p>神崎市脊振町では、山間部（過疎地域）の保育園児、小学校児童及び中学校生徒の登下校時における安全確保を図るため、また、当該児童・生徒等の保護者の負担を軽減することを目的に、当該町内に3コースを設定し通学バスの運行事業に交付金を充当しています。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学バス3コース（脊振山麓線・倉谷線・鳥羽院線）</li> <li>・脊振山麓線：午前3便、午後2便の運行（長期休業中は午前3便、午後1便、土曜日は午前1便、午後1便）</li> <li>・鳥羽院線・倉谷線：午前2便、午後2便（長期休業中は午前2便、午後1便、土曜日は午前1便、午後1便）</li> </ul>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：第2次神崎市総合計画（2018（平成30）年度～2027（令和9）年度）</p> <p>基本方針② 市民の日常生活を支える商業・医療機能、買い物や通院等の利便性を高める</p> <p>基本施策（3） 地域公共交通の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の日常生活に必要な地域公共交通の充実や確保維持、利便性向上に向けた取り組みを進め、最適な総合公共交通体系を確立します。</li> </ul> <p>基本方針⑤ まちの誇りを育む教育・学習の充実と歴史・文化を継承していく</p> <p>基本施策（1） 学校教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・脊振地域で運行している通学バスについては、児童・生徒等の登下校時における安全確保を図るため、今後も継続的な運行が必要です。</li> </ul>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了（予定）年度		令和9年度		
事業期間の設定理由	第2次神崎市総合計画の終期まで						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	通学時における 事件・事故数 0件	通学時における 事件・事故数	成果実績	件	1		
			目標値	件	0		
			達成度	%	0		
	評価年度の設定理由						
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	令和4年10月18日に脊振山麓線において、通学バスが普通乗用車に追突される事故が発生したため。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	バス利用者数		活動実績	人	7,135	6,721	5,111
			活動見込	人	9,643	7,135	6,721
			達成度	%	74.0%	94.2%	76.0%

交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
総事業費	25,842,300	23,158,460	27,636,400	325,620,160
交付金充当額	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
うち文部科学省分	0	0		
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000	
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
通学輸送業務委託	随意契約（取扱店1店）	有限会社 ジョイックス交通 （佐賀県神埼市）	27,636,400	
交付金事業の担当課室	神埼市総務企画部企画課			
交付金事業の評価課室	神埼市総務企画部企画課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業	玄海町	11,000,000	11,000,000	13,794,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	小型動力ポンプ付積載車整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町大字今村ほか1件
交付金事業の概要		<p>玄海町では、消防自動車・小型動力付積載車更新計画に基づき、消防車については経年劣化による故障により有事の際に使用できないことを防止するため、15年を超える車両について更新します。</p> <p>●小型動力ポンプ付積載車2台            &lt;車両部&gt;排気量660ccクラス、AT車            &lt;ポンプ部&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・B2級（最大出力22kw以上）</li> <li>・電子制御燃料噴射装置付水冷4ストロークエンジン、重量100kg未満</li> </ul>

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：            第五次玄海町総合計画（平成28年度～平成37年度）            基本目標 5 安全分野            施策 5-1 消防・防災対策の充実            項目 1 消防防災体制の充実            適切な消防・防災体制の整備を図ります。</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>						
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和5年度</p>	
	<p>災害対応可能率100%</p>	<p>出動要請時の災害対応可能率：  <math>100 - (\text{出動不能数} \div \text{出動要請数}) \times 100 (\%)</math></p>	<p>成果実績</p>	<p>%</p>	<p>100</p>	
			<p>目標値</p>	<p>%</p>	<p>100</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>100</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>事業実施後、早期に評価を実施するため</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	消防車両整備台数		活動実績	台	2	
			活動見込	台	2	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	13,794,000					
交付金充当額	11,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	11,000,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
小型動力ポンプ付積載車整備事業		一般競争入札		株式会社 サガハツ 唐津営業所 (佐賀県唐津市)		6,886,000
小型動力ポンプ付積載車整備事業		一般競争入札		松枝商会 (佐賀県佐賀市)		6,908,000
交付金事業の担当課室	玄海町防災安全課					
交付金事業の評価課室	玄海町防災安全課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	避難場所等案内表示板設置 事業	玄海町	10,000,000	10,000,000	10,902,100

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	避難場所等案内表示板設置事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所		佐賀県東松浦郡玄海町小加倉ほか34件



<p>交付金事業の概要</p>	<p>現在、玄海町の避難場所及び避難所には案内看板が設置されていません。  災害発生時における、町民等の円滑な避難誘導體制の構築を目的として、災害時に避難する避難場所が、何の災害（洪水・崖崩れ・地滑り・津波等）に適した避難場所なのかを明確にするため、「災害種別一般図記号」を表示した避難場所案内表示板及び避難所案内表示板を設置する事業に補助金を充当します。  新規看板設置箇所 36箇所</p>		
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>第五次玄海町総合計画（平成28年度～令和7年度）  基本目標 5 安全分野  施策 5－1 消防・防災対策の充実  項目 1 消防防災体制の充実  各種施設や地域の防災力強化に取り組みます</p>		
<p>事業開始年度</p>	<p>令和4年度</p>	<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和4年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度
	看板設置率 100%	設置した 避難所 看板の数 /避難所数 (36箇所)	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
事業実施後、早期に評価を実施するため。						

	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	案内看板設置箇所	活動実績	箇所	36		
		活動見込	箇所	36		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和4年度				備考	
総事業費	10,902,100					
交付金充当額	10,000,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	10,000,000					
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	避難場所等案内表示板設置 工事	指名競争入札	日本乾溜工業 株式会社 唐津出張所（佐賀県唐津 市）	10,902,100		
交付金事業の担当課室	玄海町防災安全課					
交付金事業の評価課室	玄海町防災安全課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	施設型給付費支給事業（基金造成）	玄海町	119,485,000	119,485,000	総事業費 119,485,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	施設型給付費支給事業（基金造成）
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玄海町
交付金事業実施場所		玄海町大字諸浦
交付金事業の概要		<p>施設型給付費は、子ども・子育て支援法に基づく制度の一つで、保育所等に対する財政措置です。その施設型給付費のうち、玄海町に住所を有し、町内の2つの保育所に通う子どもに係る施設型給付費支給に要する費用に充当するための基金を造成します。</p> <p>【事業量】 施設型給付費9か年分（令和2年度～10年度）の支給に要する費用に係る基金造成</p>

交付金事業に関する 都道府県又は市町村の 主要政策・施策とその 目標	第五次玄海町総合計画（平成28年度～令和7年度） 基本目標 3 教育分野 施策 3-1 子育て支援の充実 項目 2 子育て支援の充実 保育の質と量を拡充するとともに総合的・計画的な子育て支援を推進します。				
事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度		令和8年度
事業期間の設定理由	基金造成事業の最終年度まで				
交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和5年度
	保育を必要とする者への施設型給付費支給率 100%	保育を必要とする者への施設型給付費支給率 ＝施設型給付費支給者数÷保育を必要とする者×100	成果実績	%	
			目標値	%	100
			達成度	%	
	評価年度の設定理由				
令和4年度造成分の基金の処分を開始する令和5年度に評価を実施します。					

交付金事業の定性的な成果及び評価等						
—						
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	基金造成額	活動実績	円	60,000,000	162,978,000	119,485,000
		活動見込	円	60,000,000	162,978,000	119,485,000
		達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考		
総事業費	60,000,000	162,978,000	119,485,000	令和元年度～令和4年度 の総事業費 359,493,000		
交付金充当額	60,000,000	162,978,000	119,485,000			
うち 文部科学省分						
うち 経済産業省分	60,000,000	162,978,000	119,485,000			
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
基金造成		積立		—		119,485,000
交付金事業の担当課室	玄海町役場企画商工課					
交付金事業の評価課室	玄海町役場企画商工課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道側道1号線舗装補修工事	佐賀市	3,157,000	3,157,000	総事業費 4,412,100

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道側道1号線舗装補修工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀市
交付金事業実施場所		佐賀市大和町大字久池井 地内

<p>交付金事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業内容 市道舗装補修工事 側道1号線 L=72.0m 車道部 表層工 642.7m<sup>2</sup> 区画線一式</li> <li>・ 必要性 本路線区間隣接地に佐賀大和インターがあり、また南東に佐賀市春日北小学校があり通勤通学路となっています。工事施工区間は経年による舗装劣化でひび割れ凹凸が多数みられます。</li> <li>・ 期待される効果 通行者の安全を確保を図り不安を解消します。</li> </ul>
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果指標：地域拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合。 2013年度 54.2% 2018年度 56.7% 2024年度 65.3%</li> <li>・ 施策 2-6道路ネットワークの充実 取組①生活道路の整備による快適で安全な移動の確保</li> </ul>
<p>事業開始年度</p>	<p style="text-align: center;">令和4年度   事業終了（予定）年度   令和4年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	



交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	地域の拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できる。	地域拠点間や市内の道路を快適で安全に通行できていると感じる市民の割合。	成果実績		%		
			目標値		%	63.8	
			達成度		%		
評価年度の設定理由							
市民意向調査を施工の次年度当初に実施して結果を集計							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	舗装補修工事の施工延長		活動実績	m	72.0	
			活動見込	m	72.0	
			達成度	%	100.0%	
交付金事業の総事業費 等	令和4年度				備考	
総事業費	4,412,100					
交付金充当額	3,157,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	3,157,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
市道側道1号線舗装補修工事		指名競争入札		有限会社 増田建設 (佐賀県佐賀市)		4,412,100
交付金事業の担当課室	佐賀市役所北部建設事務所					
交付金事業の評価課室	佐賀市役所地域政策課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化 措置	温泉地活性化推進事業	佐賀市	4,735,000	4,735,000	4,735,000

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	温泉地活性化推進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		佐賀市
交付金事業実施場所		佐賀市富士町大字古湯地域ほか1件

<p>交付金事業の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるくまHPのコンテンツ拡充やキャンペーン対応等を行う。</li> <li>・SNSの定期的な運用を行い、古湯・熊の川温泉及び富士町の魅力を発信する。</li> <li>・富士町の観光情報を掲載しているパンフレットの情報を更新する。</li> <li>・老朽化し情報が古い案内板の修繕等を行う。</li> <li>・地域資源を活用したイベントを実施することで、温泉地の活性化および、観光客誘致につなげる。</li> </ul> <p>以上の温泉地活性化推進事業の実施に係る費用について、補助を行いました。</p>
<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策  第二次佐賀市総合計画（平成27年度～令和6年度）  施策1 魅力ある観光の振興  人口減少により国内市場が停滞する中、多様化する観光ニーズを踏まえ、佐賀市ならではの観光の魅力を高め、国内外からの誘客と消費拡大を図ります。このため、観光機能の整備、戦略的な観光プロモーション、市民等のおもてなし意識の醸成、コンベンションの誘致に取り組みます。  成果目標  佐賀市観光入込客数460万人（日帰りおよび宿泊）</p>
<p>事業開始年度</p>	<p>平成27年度   事業終了（予定）年度   令和6年度</p>
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>主要施策である第2次佐賀市総合計画の終期まで</p>

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
	古湯・熊の 川温泉郷入 込客数35 万人。	古湯・熊の川温 泉の日帰り客 及び宿泊客の総 数	成果実績	人		
			目標値	人	350,000	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	上位施策の事業終了年度					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	「ふるくま」ホームページ 閲覧数		活動実績	件	239,955	266,042	230,347
			活動見込	件	240,000	240,000	240,000
			達成度	%	100.0%	110.9%	96.0%
交付金事業の総事業費 等	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考			
総事業費	4,640,000	4,733,000	4,735,000	事業開始年度からの総事業費：31,212,138			
交付金充当額	4,640,000	4,733,000	4,735,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,640,000	4,733,000	4,735,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
温泉地活性化推進事業に係る事業費補助	補助金	一般社団法人 古湯・熊の川温泉観光コンベンション連盟 (佐賀県佐賀市)	4,735,000
交付金事業の担当課室	佐賀市経済部観光振興課		
交付金事業の評価課室	佐賀市経済部観光振興課		